

じゆくご 熟語ランド



第61回

田代しんたろう

もんぜんもんぜんのこぞう小僧 ならな習わぬきやう経をよ読む

言葉の意味

お寺の門の前に住んでいる子どもは、毎日お坊さんのお経を聞いているので、教えられなくても自然にお経を覚えて読んでしまいます。

日頃から見たたり聞いたりできる環境にしていると、特別に学ばなくても知識や技術が自然に身につくという意味です。



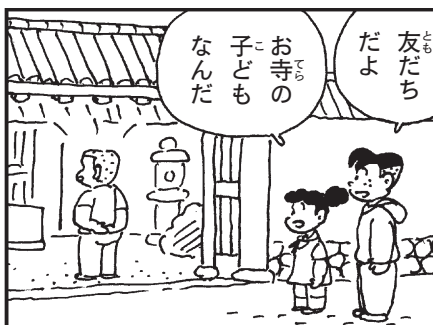
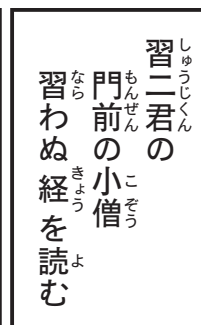
こんなふうに使つよ

きちんと正座できるとは
感心 感心

母が茶道をしていたので
門前の小僧
習わぬ経を読むで……



門前の小僧
習わぬ経を読む
とはよく言った
ものね



※経典＝仏教の教えが書かれたもの



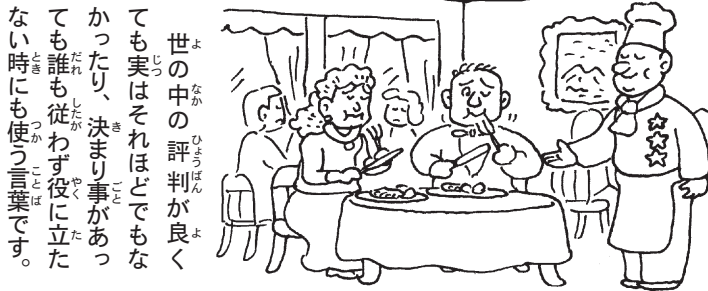
しゅうじ君の ことわざ。

有名無実

(ゆうめいむじつ)

言葉の意味

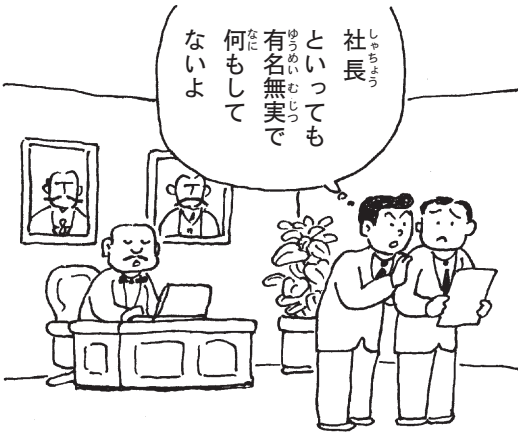
世の中には名前だけは立派でみんながよく知っているのに、実際には中身がなく、それほど価値のないものがありますよね。



こんなふうに使っよう

名所といわれる場所も手入れもせずに草ぼうぼうだと有名無実だなあ

社長 といっても有名無実で何もしないよ



しゅうじ君の
有名無実



お兄ちゃん、友だち?



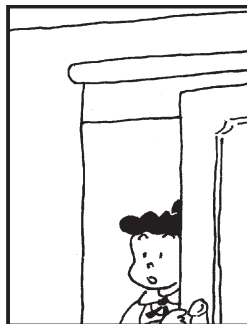
お邪魔します



こんにちは



やっぱり勉強会なんて有名無実だね



みんな勉強会だって言ってるけど

有名無実でゲームで遊ぶだけじゃない



戦術の勉強会

ワザを出すタイミングが大事だぞ

エネルギーをプラスして



勉強会は勉強会さでも……